

◆区長の基本的な考えについて
 問 民主主義の在り方と今の大きな変化をどのように受け止めているのか。
 区長 我々人類には民主主義を守り育てていくしか歴史の選択肢はないと確信している。

◆区のかたちについて(予算、財政、少子化)
 問 ①不透明さが増す環境下で来年度予算編成に当たり留意した点と意欲は。②区有施設の有効活用について現在の検討状況は。③少子化の課題についてどう捉えているのか。
 区長 ①事業等を見直し歳出を削減。社会資本を形成する事業には基金と起債を可能な限り活用し財源を確保。②周辺施設との統合再編含め検討し改修等の計画定める等。
 教育長 ③出生数等の推移を注視し支援の充実に取り組み。

◆教育について
 問 ①パルスオキシメーターの貸与拡充を。②非接触型自動計測式体温計の活用を。③核兵器禁止条約が発効。安心して暮らせる社会の構築を。
 保健所 ①必要な方に届けられるよう努める。②来年度約180施設に導入。利用者に運用方法を周知。③引き続き平和推進に向け取り組み。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①パルスオキシメーターの貸与拡充を。②非接触型自動計測式体温計の活用を。③核兵器禁止条約が発効。安心して暮らせる社会の構築を。
 保健所 ①必要な方に届けられるよう努める。②来年度約180施設に導入。利用者に運用方法を周知。③引き続き平和推進に向け取り組み。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①パルスオキシメーターの貸与拡充を。②非接触型自動計測式体温計の活用を。③核兵器禁止条約が発効。安心して暮らせる社会の構築を。
 保健所 ①必要な方に届けられるよう努める。②来年度約180施設に導入。利用者に運用方法を周知。③引き続き平和推進に向け取り組み。

◆区長の基本姿勢について
 問 ①パルスオキシメーターの貸与拡充を。②非接触型自動計測式体温計の活用を。③核兵器禁止条約が発効。安心して暮らせる社会の構築を。
 保健所 ①必要な方に届けられるよう努める。②来年度約180施設に導入。利用者に運用方法を周知。③引き続き平和推進に向け取り組み。

◆35人学級について教育委員会の評価は。②令和7年度までの間の教室の確保に向けた対応は。③教員の増員について国や都への働きかけは。
 教育長 ①普通教室確保が課題。②パソコン教室の転用等利用方法見直す等。③着実な確保を都に働きかける。研修

◆ワクチン接種練馬区モデルの確実な実行を！
 練馬区議会自由民主党 藤井 たかし

◆新型コロナウイルス対策について
 問 ①ワクチン接種に対する区長の思いは。②現在の感染者数の状況について区の分析は。また保健所の状況は。③区におけるインフルエンザの罹患患者数は。また手足口病やヘルパンギーナの状況は。④生活困窮者への支援拡充の具

◆新型コロナウイルス対策について
 問 ①ワクチン接種に対する区長の思いは。②現在の感染者数の状況について区の分析は。また保健所の状況は。③区におけるインフルエンザの罹患患者数は。また手足口病やヘルパンギーナの状況は。④生活困窮者への支援拡充の具

◆新型コロナウイルス対策について
 問 ①ワクチン接種に対する区長の思いは。②現在の感染者数の状況について区の分析は。また保健所の状況は。③区におけるインフルエンザの罹患患者数は。また手足口病やヘルパンギーナの状況は。④生活困窮者への支援拡充の具

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

一般質問(要約)

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆経済対策について
 問 ①区内経済についての認識は。②借換えを含む新たな特別貸付の実施を。③来年度のプレミアム付商品券事業の概要は。
 区長 ①新型コロナウイルスの影響は今後長期化が見込まれる。引き続き国や都と連携し現場の実態に即した支援に全力で取り組み。②事業者が計画的に返済できるよう融資枠を拡大した借換特別貸付を5月から開始。③今年度実績を踏まえ商店街連合会と協議。

◆区民の命と健康を守る施策推進を最優先に！
 練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

◆区民の命と健康を守る施策推進を最優先に！
 練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

◆区民の命と健康を守る施策推進を最優先に！
 練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

◆区民の命と健康を守る施策推進を最優先に！
 練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

新型コロナウイルスワクチン接種の万全な体制を！

◆新型コロナウイルスワクチン接種の万全な体制を！
 練馬区議会公明党 吉田 ゆい

◆区民の命と健康を守る施策推進を最優先に！
 練馬区議会自由民主党 かしわざき 強

一般質問は、2月5日・8日・9日の3日間、12人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎10階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。

◆**予算について**

①コロナ禍で苦しむ区民のために基金の積極的活用を。②補助・給付的事業の削減は撤回すべき。③各種保険料の値上げはやめよ。

◆**企画** ①今年度57億円、来年度43億円を取り崩し必要な区民サービスを確保した等。②必要性・緊急性の観点から全事業を見直しており撤回の考えはない。③制度維持等のためには適正な保険料が必要等。

◆**コロナ対策について**

①感染リスクの高い施設や地域での一斉・定期的な検査の実施を。②医療機関を潰さない手だてを。③医療従事者や福祉施設職員、薬局薬剤師等への慰労金の再支給を国に求めよ。④東京五輪開催の再検討を国や都に求めよ。⑤住宅リフォーム助成の実施を。⑥持続化給付金等の再支給や

◆**災害対策について**

①貴井・富士見台地区密集事業の取組は。②富士見台三・四丁目環八南地区まちづくり計画検討会エリアでの進め方は。③戸建て住宅の耐震化や老朽家屋除却への取組は。

◆**都市農業について**

①四商通りの北側区間で7割、南側区間で2割強の用地を取得等。②来年度地区計画の素案作成を目指す。③費用助成を来年度から拡充等。

◆**都市農業について**

①特定生産緑地指定に向け個々の事情に応じた対応策を。②副都心 個別訪問を重ね貸借制度活用を提案等丁寧に対応。

◆**清掃リサイクル事業について**

①中継施設の拡張による不燃ごみの処理方法と効果は。

◆**環境**

①金属類を選別し年間1千500トン資源化の見込み等。

◆**福祉について**

①ひとり親家庭養育費確

消費税減税を国に求めよ。

◆**地域医療** ①プール方式実施は考えていない。②患者受入れ実績に応じた支援を継続等。③区は特殊勤務手当に対する都補助に上乗せを実施。④考えはない。⑤産業経済 ⑥既に住宅修繕資金の融資あつせんを実施等。⑦考えはない。

**基金の積極活用で
コロナから区民まもれ**

日本共産党練馬区議団 島田 拓

◆**高齢者計画について**

①介護報酬の抜本的引上げを国に求めよ。②介護事業所への財政支援を。③介護職員への特別給付金の継続的支給を。④低所得者の介護保険料の軽減を。⑤特養ホームの整備目標を引き上げ、都に整備費補助減額中止を求めよ。

◆**高齢者計画について**

①選択的夫婦別姓を導入しない根拠はない。制度改正を国に求めよ。②同性パートナーシップ条例を制定せよ。

**コロナ感染克服と
緊急・災害時医療の充実を**

練馬区議会自由民主党 笠原 こうぞう

◆**地域医療について**

①在宅療養の環境整備に向けた課題と医療連携・在宅医療サポートセンターの準備状況は。②順天堂練馬病院の救急医療等の充実と三次救急医療体制の整備への取組は。

◆**教育について**

①いじめへの対応と解決への考えは。②不登校児童生

③高野台新病院との連携体制構築への取組と整備スケジュール

制度設計した国が行うよう国や都に要望。③感染状況等を勘案し適切に対応。④非課税世帯への公費負担による軽減を継続等。⑤引き上げる考えはない。都の補助金予算は対象件数等に応じ増減するもの。

◆**障害者計画について**

①自立支援給付金の拡充

◆**高齢者計画について**

①介護報酬の抜本的引上げを国に求めよ。②介護事業所への財政支援を。③介護職員への特別給付金の継続的支給を。④低所得者の介護保険料の軽減を。⑤特養ホームの整備目標を引き上げ、都に整備費補助減額中止を求めよ。

◆**高齢者計画について**

①選択的夫婦別姓を導入しない根拠はない。制度改正を国に求めよ。②同性パートナーシップ条例を制定せよ。

◆**高齢者計画について**

①選択的夫婦別姓を導入しない根拠はない。制度改正を国に求めよ。②同性パートナーシップ条例を制定せよ。

◆**総務** ①国で議論がされてきたが、根強い反対意見もある。区議会に提出された陳情の審議状況を見守る等。②第5次男女共同参画計画で総合的な施策研究を行うこととした等。

◆**地球温暖化対策について**

①再生可能エネルギー等の設備設置補助予算の拡充を。

◆**環境**

①省エネ性能が低い既存住宅に重点を置いて補助等。

◆**外環道工事について**

①道路陥没等の調査の間報告についての評価は。②大深度法の補償の枠組みの再検討を国に求めよ。③外環道工事の中止を事業者に求めよ。

◆**技監**

①専門的見地から検討を行いまとめられたもの。②必要に応じて国が検討するものと考えられる。③考えはない。

一般質問 (要目)

◆**新型コロナウイルスワクチンについて**

①新型コロナウイルスワクチン接種体制「練馬区モデル」に対する区長の決意は。②ワクチンに対して区民が正しく理解できる情報発信を。③接種に向けた事前訓練の実施を。④高齢者施設で働く方に対しても同時接種を。

◆**保健所**

①コロナ禍の克服に向けて「早くて近くて安心」な接種の実現を目指す。②区報等様々な広報媒体を活用等。③先行して実施予定の医療従事者の接種で、ワクチンの小分けによる診療所での接種を試行し検証等。④柔軟に対応。

◆**予算編成と事業見直しについて**

①厳しい財政状況の中、

◆**「新型コロナウイルス」対策について**

①リスク・コミュニケーションのための区長からの積極的なメッセージ発信を。②再度の緊急事態宣言に追い込まれたことをどう考えるのか。③通勤電車や食堂等での感染リスクは。④無症状者の任意の検査や施設職員・利用者の見直しを。⑤自宅療養者への医療は誰の責任で行うのか。⑥診療所や訪問看護事業所等と連携した療養支援の取組を。

◆**区長**

①現場の実態に即した優れた政策を立案し実行することこそが最大のメッセージと確信等。②医療提供体制の危機的状況等鑑み、保健所③場所より、④国

◆**「新型コロナウイルス」対策について**

①リスク・コミュニケーションのための区長からの積極的なメッセージ発信を。②再度の緊急事態宣言に追い込まれたことをどう考えるのか。③通勤電車や食堂等での感染リスクは。④無症状者の任意の検査や施設職員・利用者の見直しを。⑤自宅療養者への医療は誰の責任で行うのか。⑥診療所や訪問看護事業所等と連携した療養支援の取組を。

◆**新型コロナウイルスワクチンについて**

①新型コロナウイルスワクチン接種体制「練馬区モデル」に対する区長の決意は。②ワクチンに対して区民が正しく理解できる情報発信を。③接種に向けた事前訓練の実施を。④高齢者施設で働く方に対しても同時接種を。

◆**保健所**

①コロナ禍の克服に向けて「早くて近くて安心」な接種の実現を目指す。②区報等様々な広報媒体を活用等。③先行して実施予定の医療従事者の接種で、ワクチンの小分けによる診療所での接種を試行し検証等。④柔軟に対応。

◆**予算編成と事業見直しについて**

①厳しい財政状況の中、

◆**「新型コロナウイルス」対策について**

①リスク・コミュニケーションのための区長からの積極的なメッセージ発信を。②再度の緊急事態宣言に追い込まれたことをどう考えるのか。③通勤電車や食堂等での感染リスクは。④無症状者の任意の検査や施設職員・利用者の見直しを。⑤自宅療養者への医療は誰の責任で行うのか。⑥診療所や訪問看護事業所等と連携した療養支援の取組を。

◆**区長**

①現場の実態に即した優れた政策を立案し実行することこそが最大のメッセージと確信等。②医療提供体制の危機的状況等鑑み、保健所③場所より、④国

◆**「新型コロナウイルス」対策について**

①リスク・コミュニケーションのための区長からの積極的なメッセージ発信を。②再度の緊急事態宣言に追い込まれたことをどう考えるのか。③通勤電車や食堂等での感染リスクは。④無症状者の任意の検査や施設職員・利用者の見直しを。⑤自宅療養者への医療は誰の責任で行うのか。⑥診療所や訪問看護事業所等と連携した療養支援の取組を。

**コロナを乗り越え
安心を実感できる練馬区へ**

練馬区議会未来会議 石黒 たつお

◆**指標の導入を。**

①施策の優先順位を見極め起債や基金も可能な限り活用しながら持続可能な財政運営の堅持に取り組む。②特別区制度の再検討が必要となる時期にきているという考えをより強くしている。③補助・給付的事业も含め全てを必要性・緊急性の観点から見

◆**孤独死について**

①新型コロナウイルスの影響で福祉サービス等の支援を受ける機会の減少が懸念される。支援維持への対応は。②退職後に地域のコミュニティに参加しやすい環境等の整備と、65歳以上の雇用推進のための国の助成制度の周知を。③高齢者等の民間賃貸住宅への入居支援事業の課題は。④若年層の孤独死への対策は。

◆**高齢者計画について**

①介護報酬の抜本的引上げを国に求めよ。②介護事業所への財政支援を。③介護職員への特別給付金の継続的支給を。④低所得者の介護保険料の軽減を。⑤特養ホームの整備目標を引き上げ、都に整備費補助減額中止を求めよ。

◆**都市計画道路見直しについて**

①新年度予算での見直しは。②放射35号線(早宮)環七)は広徳寺や練馬総合運動場等地域の魅力を生かした回遊性のある歩行者中心の地区内街路として見直しを。③外環の2のアクションプランのスケジューリングは見直さないの

◆**都市計画道路見直しについて**

①新年度予算での見直しは。②放射35号線(早宮)環七)は広徳寺や練馬総合運動場等地域の魅力を生かした回遊性のある歩行者中心の地区内街路として見直しを。③外環の2のアクションプランのスケジューリングは見直さないの

◆**都市計画道路見直しについて**

①新年度予算での見直しは。②放射35号線(早宮)環七)は広徳寺や練馬総合運動場等地域の魅力を生かした回遊性のある歩行者中心の地区内街路として見直しを。③外環の2のアクションプランのスケジューリングは見直さないの

◆**都市計画道路見直しについて**

①新年度予算での見直しは。②放射35号線(早宮)環七)は広徳寺や練馬総合運動場等地域の魅力を生かした回遊性のある歩行者中心の地区内街路として見直しを。③外環の2のアクションプランのスケジューリングは見直さないの

◆財政について
問 ①厳しい財政状況の中、施策の優先順位をつけ、思い切った取組を。②区民の信頼と協力を得るため、より納得のできる丁寧な説明を。

区長 ①聖域なく全事業を見直し歳出を削減。**企画** 区民の命と健康を守り生活を支える事業推進を最優先。②事業ごとに丁寧な周知に努める等。

◆コロナ対策について

問 ①ワクチン接種の着実な実施を。②接種の判断を個人で適切に行えるよう、ワクチンの安全性等に関する正確な情報の周知を。③区役所窓口のデジタル化の推進を。④区におけるテレワークの実施状況と今後の方針は。

保健所 ①一つ一つ課題を解消し準備を進める。②様々な広報媒体を活用し丁寧な情報提供に努める。コールセンタ

◆コロナ禍におけるSDGsへの取組について

問 ①生活困窮者支援体制の強化を。②増加する自殺への対策強化を。③コロナ禍でも着実にSDGsの取組推進を。
区長 ①生活サポートセンターの相談体制強化等。**企画** ②自殺予防対策の手引を作成し窓口等に配布等。③引き続きあらゆる施策を通じ取り組み

◆脱炭素社会について

問 ①全区立小中学校へ太陽光発電設備と蓄電池設備の両方設置を。②区民に対し太陽光発電設備と蓄電池設備をセットで補助し補助率も引上げを。
環境 ①現在4校で設置。今後もセットでの設置を原則に整備を進める。②セットでの導入を補助条件とすることを検討中。補助率は随時検討。

◆防災都市の役割について

問 ①JA東京あおばとの協

力を立ち上げる等。**企画** ③非接触・非対面でできる手続を拡大等。**人事戦略** ④今月から試行開始。課題を検証等。
◆教育について
問 ①長期休校による児童生徒への影響と対応は。②教育のデジタル化については、科学的な検証を参照し、丁寧に

生徒の相談体制充実を図る等。
◆無園児について
問 ①保育園や幼稚園に通っていない「無園児」をどのように把握し、通園につなぐのか。②障害のある児童や外国籍児童の受入れ態勢の充実を。③家庭訪問等で把握。保護者の意向踏まえ必要書類

「このちと生活」を守る政治を

練馬区議会立憲民主党 富田 けんじ

◆文化芸術施策について
問 ①新能を中止とした理由は。②文化施策の継続性を保つため新能に関わるワークシヨップ等の開催を。③アフターコロナの美術館の方向性は。④図書館を地域の知識基盤として活用を。貸出しだけでは

定を見直し内容拡充を。②災害時協力農地リストの可視化を。③一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化促進は丁寧に。
都市農業 ①拡充予定。②区ホームページの活用等も検討。
技監 ③個別訪問を重ねる必要性や助成制度を丁寧に説明等。
◆ネットトラブル防止対策
費者講座等で周知・啓発等。

◆介護施策について
問 ①事業者の業務継続計画策定状況の把握と策定支援を。②PCR検査経費補助事業の継続を。③事業者と求職者のマッチングによる人材確保を。
副区長 ①本年3月に策定状況を調査。国や都と連携して

少人数学級制度導入で教育環境の充実を!

練馬区議会公明党 宮崎 はるお

問 ①区民への情報提供や対策等は。②若年者が消費者としての様々な知識を学べるサイトの周知を。③区民の正しいネット利用や誹謗中傷被害者救済への体制構築を。
都市農業 ①消費者だよりで契約に関する注意点を分かりやすく紹介等。②区ホームページ等で周知。③引き続き消

ない新しい図書館の検討を。
副区長 ①感染拡大予防やイベント規模等を総合的に勘案。②感染症対策を徹底し引き続き実施。③再整備基本構想を策定し、これまでの活動を盤にさらに多彩な企画に取り組み魅力を高める。**教育振興** ④現在検討中。今後地域の情報拠点としての在り方を示す。
◆SDGs（持続可能な開発目標）について
問 ①SDGsの視点に立ち、区の取組の整理、点検、改善を。②事業者や地域活動団体と協力してSDGsの理解・啓発を進めるべき。所見は。
企画 ①第2次ビジョンを中心にあらゆる施策を通して取り組んでいる。②自発的な動きと連携し、取組を進める等。

一般質問（要旨）

◆教育について

問 ①令和の日本型学校教育の実現・定着へいかに学校教育を発展させるのか。②欠席届や課題配布のオンライン化等学校情報化施策の見直しは。③教員のICT活用推進のためどのような支援を講じるのか。④若者の政治離れが深刻化している。主権者教育と学校内民主主義に関する取組は。⑤スクールロイヤーの効果

◆退職自衛官の活用について

問 防災能力向上には専門性を

◆危険管理

調査を実施。引き続き検討。

◆福祉・障害者施策について

問 ①障害者のコミュニケーション

◆脱原発のエネルギー施策

問 東京電力福島第一原発事故の重大さを認識し、脱原発のエネルギー施策へと転換を。

◆個人情報保護について

問 各自自治体の個人情報保護条例を国基準に統一する法改正は、国の監視を強め地方自治を否定するものではないか。

◆高齢者福祉施策について

問 ①健診や医療、介護のデータを活用する高齢者みんな健康プロジェクトについて

◆障がい児・者福祉施策

問 ①コロナ禍での障がい者の就労状況の把握と計画への

◆子ども権利擁護について

問 ①虐待されている子ども

員を来年度28名に倍増等。④学習指導要領にのっとり社会科等の授業を通し実施等。⑤地区ごとに担当弁護士を決め迅速かつ適切に相談等ができる体制を整備等。⑥部活動指導員活用を計画的に進める等。

◆退職自衛官の活用について
問 防災能力向上には専門性を

を有する外部人材の登用が効果的。2つの自衛隊駐屯地が所在する自治体として災害時の自衛隊等との協働体制を強化するため防災監視等の活用を。

◆福祉・障害者施策について
問 ①障害者のコミュニケーション

する丁寧な説明を。②ヤングケアラーに関する国の実態調査結果を把握し計画や事業に反映を。③介護離職ゼロへの取組や制度を次期計画に示せ。

◆脱原発のエネルギー施策
区長 ①一人一人が自分に合ったサービスを選択できる切れ目のないサービス提供体制を構築等。**高齢施策** 高齢者を

個人情報保護について
問 各自自治体の個人情報保護条例を国基準に統一する法改正は、国の監視を強め地方自治を否定するものではないか。

◆高齢者福祉施策について
問 ①健診や医療、介護のデータを活用する高齢者みんな健康プロジェクトについて

◆障がい児・者福祉施策
問 ①コロナ禍での障がい者の就労状況の把握と計画への

◆子ども権利擁護について
問 ①虐待されている子ども

と連携し支援事業を開始等。③本年4月から精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方に拡大。④重度障害者の受入れ等に必要経費の一部を補助等。**健康** ⑤子育て相談事業の待ち時間に親子向けパネルシアターを実施等。⑥チラシ配布等に加え乳幼児健診等の対象者に個別通知等。

◆まちづくりについて
問 ①環状八号線を横断する地下連絡通路の工程を含めた放射35号線の整備の見直しは。②補助248号線と補助133号線の早期開通による東武練馬駅付近の交通安全対策を。

◆環境 ①環状八号線との交差点でトンネル部の舗装等の設備工事実施中。地下連絡通路は来年度着工予定。②補助133号線は区内一部区間で事業が進行中。補助248号線は今後都等と整備の進め方を協議。

反映は。②安心して働ける就労の場創出のため労働者協同組合の啓発、設立への支援を。
福祉 ①障害者計画懇談会等で把握。就労定着支援事業の充実等を次期計画に位置づける。②区内での動向を注視。
◆プラスチック削減について
問 ①製品と容器包装プラス

人権に配慮し一人ひとりに寄り添った区政を

生活者ネットワーク きみがき 圭子

保健指導専門員の訪問相談に当たり個人情報取扱いについて研修実施等。②支援を第8期計画に位置づけ引き続き関係機関が連携して取り組む。③介護者同士が交流する活動等の支援策を位置づける等。
◆障がい児・者福祉施策
問 ①コロナ禍での障がい者の就労状況の把握と計画への

子どもの人権を擁護し救済するオンブズパーソン設置を。
企画 ①教員等が話を丁寧に聞き悩みを受け止めながら対応等。②都が相談事業で支援。区は設置を考えていない。
◆練馬城址公園について
問 ①避難場所として期待する区民に整備計画の丁寧な説明を。②区民参画に尽力せよ。
企画 ①都のパブリックコメントに合わせ区も協力しオープンハウス開催等。②都は公園の管理運営等に個人やNPO等が広く関わっていく考え。
◆外環道について
問 ①調布市の陥没事故はトンネル工事の原因。中止を求めよ。②所有権や基本的人権を侵害する大深度法は廃止を。
技監 ①区は事業者が原因の究明や再発防止策の実施等を要請。中止を求める考えはない。②必要に応じて国が検討。

一般質問は、2月5日・8日・9日の3日間、12人の議員が行いました。ここでは質問と回答の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会後、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば（区役所西庁舎10階）、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧になれます。ぜひご利用ください。